

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

「1日目の講義と2日目の実習を通じて、MTMの実際が具体的によくわかった。熊谷先生の「やれよい理念」が、医院のすみすみまで浸透し、システムを研ぎ澄まさかでいる感じた。

患者のリスクで正しく評価し、疾患予防のためのホームケアを提案するためにOHISは有効なソフトであることがわかった。

ホームケアと言っても、患者の行動が対応を達成したければならない。説得力のある資料を作りをタイミングよく患者に示し、本当の患者利益とは何かということを、気張らずやすく自然に患者ヒュアすることができる医院作りが大切だと思った。

これまで、半年ほど、MTMを見たり見させて、自院で行ってきたが、絶対的に患者説明の量、タイミング、資料が不足していると感じた。同行した歯科医も、これまで、MTM導入にあたって患者からクレームがついたり費用についていい顔をされなかつたとして、心が折れかかっていたが、このセミナーに参加して、眞の歯科医療とは何か?、患者利益とは何か?ということについて、これから進めて行こうとする医院の方向に自信を取り戻すように感じた。この2日間学んだことを仲間と共に元気強く語った。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

非常にためにはるセミナー内容をありがとうございました。
現在の自医院での取り組み、いかに常に足の届いていない状況
であるかをまだ未だ知らされたうな部分です。
MTMを実践していくにあたり、ハードウェア、ソフトウェアに限らず、
まずは医院の根本を見直し、スタッフ에게も共通理念を
教育同時に浸透させていく事が、今の時点での急務だと
知りました。

宿題、課題にいたしてはその上で数多くの障壁がある
と感じたが、それを嫌悪感にとらわれず、熊谷先生の
お(やるイ)バーションの始まりにて自分に言い聞かせて
頑張りたいと思ふ。また11月13日(火)お預けいたしま。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

今回のセミナー一番感じた事は、抽筋のない治療が、
実現せん、ストレッチを行なうかに大切な事です。
EBDに促され、MTMを行ない、カッエス、ヘリオフリーの選択肢
といかに増やしていくか、リストアセスメントきちんと行ない、
モチベーションを下げる事なく、継続的な健康を保つ。
みな治療と心掛け、今後新たな気持ちで頑張っていきたいと
強く思いました。

又、旧態依然の自己を目指して自分にとって今後捨てる恐怖と闘う事と思いますが、今回正道をお教えいただき、
登り坂を頂点を目指して邁進してまいりたいと思います。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

MTMの理念や、非常に実際的な歯学からの資料と共に、間違の仕方を見せて頂きました。

また(無駄がない)からではなくてはいけない、あり、これなしでこの人の患者に対する考え方を改めないと向得いたしました。

当然これは一朝一夕で成し遂げたものではなく、またこれまで実践していくのも長い道のりとなりました。今一度、自分の臨床や医療全体を見直し、一步一步 正しい方向へシフトしていくことを思いました。

今日も貴重な時間ありがとうございました

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

当院では、毎日のように歯を切削しては埋め、被せる治療の繰り返しが行われています。う
窓になら歯はもちろん治療が必要になりますが、う窓になる前のう蝕の治療(予防)がいかに
大切な事かという事を、1日目のプレゼンテーションを聴き 改めて痛感しました。患者さんへの動機付
けの方法が、日吉歯科診療所さんは全てのスタッフで統一化されており、差がなく素晴らしい
と思いました。きちんと「一緒に治していく」と情熱と誠意を患者さんに伝えられ
ができますば、ほぼ100%リコールに来て頂けるとわかりましたし、補綴や根治中も治療
のみでなくやはり動機付けを常にを行い、モチベーションを下げないよう努められているの
だとわかりました。使用しているアニメーションツールも使いやすいものでした。当医院でも
少しずつ取り入れられることを実践していき、患者様の健康に貢献していきたいと思ひます。
~~ありがとうございました。~~

痛い時だけ来る、詰め物が取れた時だけ来る、歯石が付いたと気付いてから来る、そんな
医院ではなく、患者さんが自ら健康を意識して定期的に来院することが当たり前になる
医院がこれからどんどん増えていけば良いと想いですし、当院も時間はかかるかも
されませんが 日吉歯科診療所さんに少しでも近づける努力をしていきたいと思ひます。

これと個人的な話で申し訳ありませんが、私は生まれも育ちも酒田ですが、小中学生で
う蝕治療を繰り返していました。原因が萌出した頃から 日吉歯科診療所さんで
お世話をになっていれば良かったという後悔と、恥しながら定期的クリーニングをしてい
なっており、今後は日吉歯科さんに診て頂きたいという想いもわいてきました。

このセミナーを受講させて頂き本当に良かったと感じています。ありがとうございます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

このオーラルフィジシャン育成セミナーを受講して2日ですが、MTMの重要性について詳しく説明して頂いたのでよくわかりました。また、朝から実習についても、二ちらの診療所で実際に何をするか、何をどう説明するかなど、初診からの流れが理解できました。

当院でも見よう見まねでMTMのどうな事をやろうとしておりましたが、データの取り方・活用法、説明の仕方等色々とまだ足りない事が多いと感じました。

診療のシステムを変える事は大変だと思いますが、まずはデータをしっかり取る事から始めないと感じます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

今まで、私は口腔内写真、レントゲン4枚、EPPは大手病院(専門病院教科)で実施していました。その資料からどのような治疗方法を進む、治療計画を立案して实施していました。今回、OP歯科セミナーを受付たことで、いかが症例検討会を重ねてきました。今回、OP歯科セミナーを受付たことで、本日の原因は何等の力を患者さんに問いかげ、歯氣と歯症させない対策を講じるなど、オーラルフィジシャン始めたということを知りました。実践してきました唾液検査、クリオグラムやOH-Sのアセスメントツリーももっと視覚的に理解する媒体を使用し、その大切さリスクコントローリーにもっと理解せろように支える必要性を感じました。

患者さんに新しい価値「健康」を提供するといつてもどううしたんか?心にひびくつれ事然としていました。熊谷先生のニーズで権限は行政、大学、スマデ13に対する改革をうながすからです。システムを変えることは容易ではありません。しかし、OPになると、MTMを導入することで実現する道筋が出てきており、その手段(MTM、メニテナス、EBD)を活用することで成長していくよう気がしました。それを実際に実行していくことで、がのすとOPとして成長していくよう気がしました。

医療モデル MTMの内容やスタッフの入れかわり、規模の拡大と、この1年間は本当に変動(改革が始まり)が連続していく精神的にも、「本当に自分はやりとやっているのか?」
「どうする何かがないのでは? 自分自身には不可能では? これからもつづけていけるか?」
とい続けました。DH太田さんのまとめにある「まずは軸」が「ある限り継続していく」というふうにテラニアの言葉はとても強く思います。

小児に対するMTMはどうすれば……か、何が大きく違うことなのか? U20のお話を耳にさせていただき、成人と用いるツール 根本となる患者は何も変わらない、ということを伺いました。
イニシアチブ~~を活用して~~グローバルな視野で将来を見据るニーズ=から先の歯科医師に
日本人) 矢野であると聞きます。「歯科医療は開拓的で、教育も進んでる環境から脱するに(人)
自分が一歩ふみ出すことから先自分自身の力をあげていけるといふこと」そんな自分の
ビジョンが明確でない問題に気付かされた。2日間でした。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

初終時の口腔内撮影、デントルの手法、基本機能評価の技術把握の為、情報収集の重要性。
治療計画を立て基本手順を踏み、評価！
を行なうが、必要であれば診療を行ない
コレ評価を行なうメイテンスへ
患者、術後は、トクターの判断が不明確で
患者様のからの相談には適切に答えて行
う可能性が一つありますところが、本院で
本来专科医院のあるべきだと思われる
MTN 作りのレシピ、音ノホドを学びセレ
クトをやる。OPレセプトでのレセプトとして
決意をし、自院改革に取り組んでいこうと
思いました。能谷先生はじめスタッフの皆さん
ありがとうございました。すばらしいから初めての方

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

7月ぶりに酒田に、日吉歯科に来ることができました。前回 参加させていただいたセミナーの時と同様に、新鮮な感動と驚きを感じることができました。

ここでおこなわれている医療は普遍的で、私のクリニックでも実践でもたなばたではありませんが、うれしさと興味も日吉歯科の歴史を学ぶことで、私のクリニックはまだ幼少で、足りることもあるかもしれません。今日のセミナーに参加することで、日吉歯科の歴史からこれまでのことを学ぶことができました。また、今日、またここ聞いたことを明日からの診察にいかけていたいと思ひます。でも、この道のりは一步一歩 破綻にちんぐりかなければいけないといふところを見ます。あせらずに("っ")とりくんでいたいと思ひます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

予防において王道をという言葉が研究室中で口に
のぼっていました。日吉歯科が今のかたは3年生で、先生の
東田のふくよか35年間を矢印。患者さんの方には正しい
医療をあたりさえして信念をもつてやる決意をあらわして
しました。実習でも衛生工芸の生き生きと2007年ショナル
として樂しかったです。客観的指標のモニベーション効果
に対する導入の決心もしました。設備的にも投資が
必要となり、研修前は不安でいい気持ちでした。
迷うことなく前に進んでみたかと思われ、VDOの画面を
いかに自院として取り入れていくかも
大きな問題題ですが、まずは10caseは命をかけて
とにかくやさしいと思われます。今後とも壁にはつづき、ITなど
新しい技術、御子導もおこなえる、いい感じです。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

開業後17年たつ今現在、達いや情熱の欠落を感じるようになりました。7年前には、患者さんたちのことと思ひ診療室を移転し個室化や衛生士、スタッフの数、エントの増設などを行ったのですが、今まだ自分の理想とする体制や結果にはほど遠い状態です。これが「前述」で、達いや情熱の喪失の原因である事は間違ありません。今回受講し、自分を信じる事の重要性と、スタッフを信じる事の大切さ再認識する事ができました。要は方法論の以前に理念を決めておきたいという事でしょうか。しかし理念は簡単に方法論に入れ替ります。

心に隙を作らず、今まで思ひを擱めていた事をいいました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所